

6月校長の想い

「よし、自分も頑張ろう！」

神津島の皆様。お元気でお過ごしのことと存じます。

65歳以上の高齢者の方々は、神津島では1回目のワクチン接種が終了したとのことで、本当に良かったです。このまま、島では感染とは無関係でコロナが収束することを祈ります。

さて、12月にオリパラ講演でパラ・パワーリフティング全日本優勝者の樋口健太郎さんが神津高校に来られる予定です。

樋口健太郎さんは、私の教え子のひとりで卓球部の生徒でした。彼は、この校長の想いでもお話した国公立高等学校選手権大会の男子団体戦で優勝をした時のレギュラーメンバーの一人です。高校時代は、ひとり黙々と練習をする選手で、女子選手の打球のように、男子と比べてあまりスピードがなく、くせのないボールの方が練習になると言って、女子選手に練習相手になってもらうことが多かった選手でした。

彼が高校を卒業してからは、しばらくご無沙汰していました。しかし先日、以前同じ学校で卓球部の顧問をしていた先生から、樋口健太郎さんがオリパラ講演の講師として学校に来てくれたとのことで、写真付きのメールを頂きました。

私はその時まで、事故で片足を失ったことも、それから頑張ってパラパワーリフティング全日本選手権で優勝する選手になったことも全く知りませんでした。

樋口健太郎さんは、小学校で理科を教えていたそうで、現在は教職を離れて、日本体育大学大学院に在籍中とのことです。

昔、江戸川区で教員をしていた時の教え子と区内のパラパワーのイベントで再開した時のことをとても喜んでいて、「僕を見ることで、『よし、自分も頑張ろう！』と思ってもらえるような人間になりたいと思っています。」と語っていました。

皆さん。講演を楽しみにしててください。